

和地ひとみレポート No.452

多摩都市モノレールの延伸（上北台～箱根ヶ崎）計画及び関連する都市計画道路の都市計画素案説明会 現時点では未定だが工事着工は最短で4年後・・・



■東京都が説明会を6回開催

…多摩センター駅から東大和市の上北台駅まで開通している多摩都市モノレール。多摩地域の南北の移動が出来る交通機関として、多くの東大和市民も利用しています。

【現在の多摩都市モノレール】

◆既設区間の延長は約16.0km

- ➡平成10年11月開通
上北台駅～立川北駅（約5.4km）
- ➡平成12年1月開通
立川北駅～多摩センター駅（約10.6km）

…この多摩都市モノレールを箱根ヶ崎まで延伸する計画があることについては、多くの方がご存じだと思います。この延伸については、平成28年4月の交通政策審議会答申第198号で、「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」と示されたことを受け、箱根ヶ崎方面についての延伸は「事業化に向けて関係地方公共団体・鉄道事業者などにおいて具体的な調整を進めるべき」とされました。

…そこで、東京都も令和4年2月に策定した『未来の東京』戦略 Version up 2022』において、多摩都市モノレールの箱根ヶ崎方面延伸は、東京の活動を支える交通、物流ネットワークを更に強化する事業の一つに位置付け。鉄道事業者を始めとする関係者との協議・調整を加速し、調整が整った路線から順次事業に着手することとしています。

…そして、この度、「都市計画の素案」が整ったことを受け、その概要を説明すると共に、延伸に係る関係市、町＝東大和市、武蔵村山市、瑞穂町の新駅周辺のまちづくりについての概要を市民に説明するための説明会を、東京都と多摩都市モノレール株式会社と関係市、町により以下のとおり6回、説明会を開催しました。

【都市計画素案説明会】（全説明会定員合計1,580名）

- ①10月18日(火)18:30～ 武蔵村山市民会館大ホール（定員360名）
- ②10月19日(水)18:30～ 武蔵村山市民会館大ホール（定員360名）
- ③10月21日(金)18:30～ 瑞穂中央体育館（定員190名）
- ④10月22日(土)14:00～ 武蔵村山市民会館大ホール（定員360名）
- ⑤10月24日(月)18:30～ 瑞穂中央体育館（定員190名）
- ⑥10月25日(火)19:00～ 東大和市立第5中学校体育館（定員120名）

…各説明会の所要時間は1時間半。前半は「都市計画素案」＝多摩都市モノレール延伸計画及び関連する都市計画道路についての説明が東京都からあり、後半は、「多摩都市モノレール延伸に係る関係市町のまちづくりについて」を東大和市、武蔵村山市、瑞穂町の担当者が新駅周辺を中心に説明。その後、質疑の時間となっていました。…私は⑥の東大和市立第5中学校体育館の会に出席しましたが、会場はほぼ満員。関心の高さを実感しました。なお、この説明会での説明内容（都市計画素案のあらましのパンフレット、説明スライドとスライドの動画。ただし、スライドは前半の都市計画素案等の東京都の説明部分のみ）については、インターネットでも閲覧可能です。

【インターネット上の説明資料掲載場所】

東京都都市整備局 HP ➡ 交通・物流 ～人・モノの交流ネットワークの機能強化～ ➡ 総合的な交通政策の推進 ➡ 現在手続き中の主な都市施設（道路、鉄道等）のパンフレット等の紹介について ➡ 「多摩都市モノレールの延伸（上北台～箱根ヶ崎）計画及び関連する都市計画道路」

■延伸計画の概要は

…今回の計画により期待される整備効果について東京都は

- ①公共交通ネットワークの強化
 - ②アクセス利便性の向上
 - ③地域の活力や魅力の向上
- の3点をあげています。

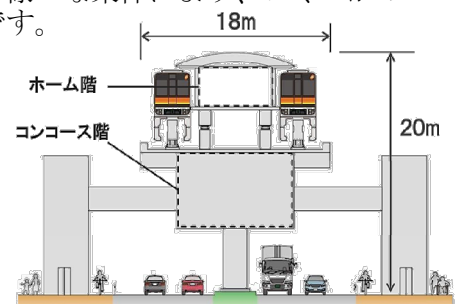
…そして、上北台駅から箱根ヶ崎駅までの延伸計画の総距離は約7.0km（裏面参照）。その間にできる新駅は7駅。今回の説明では、上北台駅の次の駅を（仮称）No.1駅とし、延伸の最後となるJR箱根ヶ崎駅のロータリー前の駅を（仮称）No.7駅として、説明は行われました。

…延伸については、基本的に新青梅街道に沿って、その上部にモノレールが敷かれることとなりますが、その方法と駅の形態は、様々な条件により、いくつかのパターンとなるようです。

【駅施設のパターン】

（仮称No.1駅～No.6駅）
※ただしNo.3駅は、右図の左側の駅への昇降は無い。

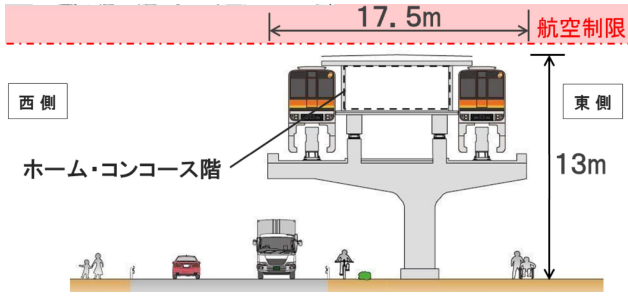
- ・ホーム延長66m、ホーム幅員約8.5m



（裏面に続く）

(仮称No.7駅)

・ホーム延長66m、ホーム幅員約8.0m

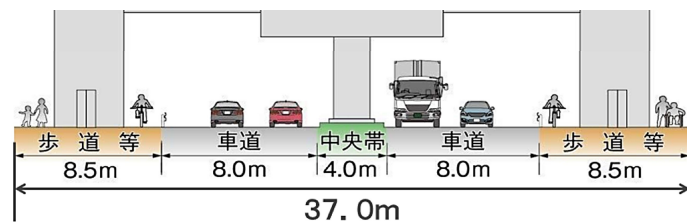


…(仮称)No.7 駅は、米軍横田基地の航空制限がかかる区域であり、その制約を満たすために他の駅と違う形に。改札があるコンコース階とモノレールに乗車するホーム階とが同一階にある一層式駅舎になるとのことです。

【幹線街路の変更パターン】

(仮称No.1 駅～No.6 駅設置による一部幅員の変更)

・30m→変更→33.5mまたは 37m



(仮称No.7 駅設置による一部幅員の変更)

・20m→変更→33.5m

(そのほかモノレール導入による一部幅員の変更)

・30m→変更→33.5m～39.5m

■工事をやる際の交通制限は？

…新青梅街道は、交通量の多い幹線道路。モノレールの工事中についての交通制限や工事による渋滞について、心配する質問が説明会でも出ました。

…今回の新青梅街道における工事については、3つのステップにより実施するため、基本的には交通制限や、

渋滞などの心配はないとのことでした。

…その施工方法は、現況道路の上下線の交通の流れを外側に切り替え、その後、中央部分に施工ヤードを設置し、モノレールの工事を実施。そして、モノレール整備後、交通の流れを道路中央寄りに戻し、車道および歩道などを整備するというものとのことでした。

■着工までの手続きと着工時期は？

…このモノレール延伸計画の着工までには、「都市計画の流れ」と「環境影響評価手続きの流れ」の2つの手続きの流れがあるとのこと。今回開催された市民説明会は、「都市計画の流れ」の最初のステップ。この後、都は『都市計画案』を作成し、約1年後に「都市計画案の説明会」と「環境影響評価書案の説明会」を同時開催予定。そして、その説明会后「関係市町の住民及び利害関係人の意見書」を持って都市計画審議会で審議し、都市計画の決定となるとのことです。

…そして、その後「事業概要及び測量説明会」を実施したのちに都市事業計画の認可が下りるとのこと。認可までも「事業概要及び測量説明会」から1年かかる見込みで、「用地説明会」を経ての工事着手までは、最短でも4年だが、現時点では未定との説明でした。

…また、新青梅街道の拡幅のための用地取得の進捗については、現時点では約4割程度取得済みとのこと。用地取得は土地所有者との協議もあるため、完了時期を確定することは困難とのこと。しかし、取得できた部分から着工することもあるとのことですが、開通については、箱根ヶ崎のNo.7とNo.6の間、瑞穂町役場入口交差点付近に、車両の上り線、下り線の入れ替えを行う装置「分岐器」を計画しているため、部分開通は不可能とのことでした。

…さらに、「モノレール駅への送迎などの車の路上停車により新青梅街道が渋滞するのではないか」との質問も出ましたが、これについては、新青梅街道の道路幅を拡幅するため、送迎車が一時停止しても渋滞は発生しないとの説明がありました。

…少しずつ具体化してきた多摩モノレールの延伸計画。順調にいけば4年後に着工とのこと。人の流れも変わり、新たな賑わいのスポットも出来ることを予想し、東大和市もまちづくりに反映していかなければと思いました。

平面図

計画区間 約7km



市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。『学校』の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在3期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先

和地 ひとみ事務所

HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp

【電話・FAX】042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102